

第22講 ソフトウェア（2）

プログラミング言語

コンパイラ インタープリタ

ソースコード オブジェクトプログラム

- ・プログラミング言語

プログラム

コンピュータに対する命令を
書き並べたもの。

機械語

コンピュータの命令を
1,0だけで表現したもの
コンピュータが直接実行できる
(制御装置が実行)

プログラミング言語

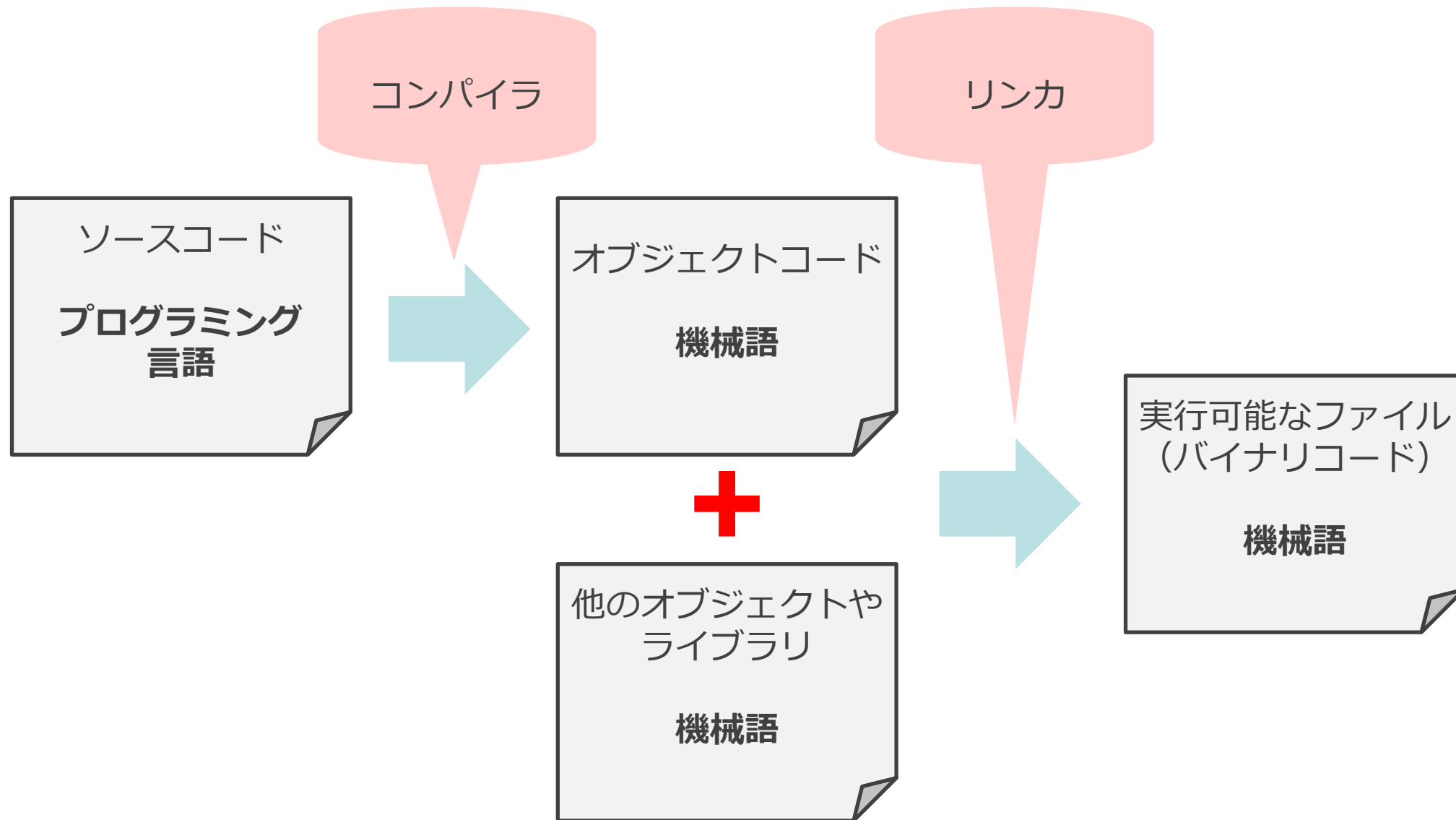
プログラムを書くためにつくられた言語
機械語は人間にとって理解が難しいため
文字や記号でルール化したもの

- ・ コンパイラ、インタプリタ

ソースコード（ソースプログラム）から
オブジェクトコードを生成するツール

オブジェクトコード = 中間言語

コンパイラとリンカ



ソースコードが同じでも
実行する**プロセッサの種類**が異なると
機械語も異なる

(互換性あるものもある)

ソースコードを逐次解釈しながら
コンピュータが処理を行う（実行する）

- ・コンパイルの手間が不要
- ・処理は遅い

第22講 ソフトウェア（2）

プログラミング言語

コンパイラ インタープリタ

ソースコード オブジェクトプログラム

第22講はここまで